

令和4年度焼津市防災会議

議 事 録

会議日 令和5年2月10日

令和4年度焼津市防災会議

議 事 録

- 1 日 時 令和5年2月10日（金） 14時00分から14時40分
- 2 開催方法 WEB開催
- 3 出席者 会長及び委員28名
 - 会長 中野弘道 （市長）
 - 委員 立松明憲 （国土交通省中部地方整備局河川事務所長）
 - 委員 松浦隆典 （静岡県中部地域局危機管理監）
 - 委員 土屋正純 （静岡県中部健康福祉センター所長）
 - 委員 東 誠司 （静岡県焼津漁港管理事務所長）代理 久米吉徳
 - 委員 天野重男 （静岡県島田土木事務所長）
 - 委員 乾 正嗣 （静岡県志太榛原農林事務所長）代理 塚本 剛
 - 委員 青木浩明 （静岡県焼津警察署長）代理 深沢直也
 - 委員 番匠俊行 （西日本電信電話株式会社静岡支店長）代理 高木敏勝
 - 委員 遠藤達哉 （中部電力パワーグリッド株式会社藤枝営業所長）
 - 委員 酒井博行 （日本通運株式会社静岡支店長）代理 橋本雄二
 - 委員 浜崎 貢 （東海ガス株式会社代表取締役社長）代理 後藤芳彦
 - 委員 内田幸男 （大井川土地改良区理事長）
 - 委員 岩崎四郎 （焼津市自治会連合会長）欠席
 - 委員 岩本 操 （焼津市消防団長）
 - 委員 堀尾恵三 （一般社団法人焼津市医師会会長）欠席
 - 委員 森 泰雄 （一般社団法人志太医師会会長）代理 寺島弘明
 - 委員 八木とく江 （焼津市消防団 女性消防隊分団長）
 - 委員 羽田明夫 （教育長）
 - 委員 関 常司 （病院事業管理者）欠席
 - 委員 下山晃司 （副市長）
 - 委員 福與直己 （副市長）
 - 委員 増田浩之 （総務部長）
 - 委員 石原隆弘 （行政経営部長）代理 増田恵子
 - 委員 東出隆之 （防災部長）
 - 委員 伊東義直 （市民環境部長）
 - 委員 櫛田隆弘 （健康福祉部長）
 - 委員 大本裕一 （経済部長）

委員 久保山巖夫 (建設部長)
委員 杉山辰巳 (都市政策部長)
委員 増田 亘 (上下水道部長)
委員 大橋 充 (志太広域事務組合消防長) 代理 増田好憲

(事務局)

本日はご多忙の中、ご参加いただき、誠にありがとうございます。

定刻となりましたので、ただ今より、「令和4年度 焼津市防災会議」を開会させていただきます。

私は、本日司会を務めさせていただきます、焼津市防災部防災計画課の古川と申します。

よろしく申し上げます。

本日の会議は、新型コロナウイルス感染状況等を踏まえ、WEB 会議とさせていただきましたので、ご了承願います。

はじめに、出席者についてですが、本日の出席者は、28 人であります。

委員数は31 人ありますので、委員の過半数の御出席をいただいております、「焼津市防災会議 運営要領」第2条第2項により、本会議は成立しておりますことを、御報告申し上げます。

- 資料確認 -

(事務局)

次第の2でございます。

開会に当たりまして、焼津市防災会議の会長であります、中野焼津市長より御挨拶申し上げます。

(会長)

本日は、大変お忙しい中、「令和4年度 焼津市防災会議」に御出席いただき、誠にありがとうございます。

また、委員の皆様におかれましては、日頃より、本市の防災行政に、多大なる御理解・御協力を賜り、重ねて厚く御礼申し上げます。

さて、昨年9月の台風第15号では、本市におきましては「焼津市地域防災計画」等に基づいて、台風接近前から情報収集体制をとるとともに、職員の参集体制の確認、そして避難所の開設準備を行い、大雨となった23日の深夜には、被害状況の調査体制を整えるとともに、災害廃棄物の仮置き場も選定をし、雨が止んだ24日の早朝より、被害状況の調査や災害廃棄物の受け入れを開始するなど、迅速な対応を取ることができました。

これも関係各位の日頃の御指導、御支援の賜物と心より感謝申し上げます。

近年激甚化をします自然災害に対して、事前準備や日頃からの備えが重要であると改めて認識をしたところでございます。

また、色々な計画を始め、あらゆる対応することをしっかりと職員一丸となって、それを読話し、また理解をし、しっかり自然災害に対して対応をしていきたいという風に思いますので、引き続き、各お立場の皆様には、御指導のほどよろしくお願いを申し上げます。

本市では、東日本大震災の津波による被害の状況を受けて、平成26年の3月に全国に先駆けて「焼津市津波防災地域づくり推進計画」を策定し、ハード・ソフトの両面から地震・津波対策を推進しているところであります。

その一環として、河川の水位状況、また、避難所の開設状況などをリアルタイムに発信をする「焼津市災害情報共有システム」を4月から運用開始いたします。

引き続き迅速な情報発信に努めて、防災力の強化を図っていきたいと考えているところでございます。

本日は「焼津市地域防災計画」の修正について御審議をいただきますが、防災・減災のまちづくりを進めている本市にとって、この「焼津市地域防災計画」は大変重要な柱の計画でありますので、委員の皆様方から、忌憚のない御意見をいただきますようお願い申し上げます。私の開会の挨拶とさせていただきます。

本日は大変お忙しい皆さんありがとうございます。よろしくお願いいたします。

(事務局)

次に、次第の3、委員の紹介でございますが、お時間の都合上、資料1 委員編成表をもって、紹介に代えさせていただきます。

- 欠席者の報告

(事務局)

それでは、次第の4、議題に入ります。

議事の進行は、焼津市防災会議 運営要領第2条第1項の規定により、会長である市長に、お願いいたします。

(会長)

それでは、さっそく議事に入らせていただきます。

まず、議題 焼津市地域防災計画の修正について、事務局の説明を求めます。

【議題：焼津市地域防災計画の修正について】

(事務局)

< 修正の概要について、次の資料を用い説明 >

配布資料 焼津市地域防災計画の修正概要

焼津市地域防災計画（案）新旧対照表

(会長)

説明は、以上でございます。

議題について、御質問、御意見ありましたら、挙手をお願いいたします。

- 意見、質問なし -

(会長)

それでは、無いようでございますので、議題についてお諮りをさせていただきます。

地域防災計画（案）について、御承認という委員は、画面に向けて挙手をお願いしたいと思います。

— 挙 手 —

(会長)

はい、ありがとうございます。

挙手承認でございますので、焼津市地域防災計画の修正につきまして、承認とさせていただきます。

以上で、本日の議事は終了でございます。

会議の進行に御協力いただきまして、誠にありがとうございます。

それでは、進行を事務局に返させていただきます。よろしく申し上げます。

(事務局)

市長ありがとうございます。

ただ今、御承認いただきました「焼津市地域防災計画」につきましては、県に報告させていただきます。

次に、5、「その他」ですが、事務局から三点報告をいたします。

一点目は、「焼津市原子力災害広域避難計画」についてです。

この広域避難計画は、焼津市民の避難先となる、静岡県東部の6市町、神奈川県及び埼玉県の20市町と受入れに関する協議が整ったことから、令和4年3月に策定しましたので、今回、委員の皆様へ送付させていただきました。

この広域避難計画について、御質問等ございましたら、本会議終了後に、地域防災課まで御連絡をお願いいたします。

二点目は、「地震・津波対策アクションプログラム」についてです。

焼津市では、「静岡県地震・津波対策アクションプログラム 2013」に基づき、当市における地震・津波対策を検証し、可能な限り被害を減らすための行動目標として、平成26年に「焼津市津波防災地域づくり推進計画」と併せ、「焼津市地震・津波対策アクションプログラム 2014」を策定し、ハード・ソフトの両

面から地震・津波対策を推進してきました。

この「焼津市地震・津波対策アクションプログラム 2014」は、計画期間が今年度までとなっており、引き続きハード・ソフト両面から防災・減災対策を推進するため、現計画の後継となる「(仮称)焼津市地震・津波対策アクションプログラム 2023」の策定を現在進めているところであり、2月13日から3月6日まで、この素案に対するパブリックコメントを実施いたします。

パブリックコメントの期間中、焼津市ホームページにアクションプログラムの素案を掲載いたしますので、委員の皆さまにも御覧いただければと思います。

三点目は、「今後の防災会議の開催方法」についてであります。特別な事情がない限り、原則、今回同様WEB会議方式で開催させていただきたいと考えておりますので、御了承願います。

事務局からは以上です。その他に、委員の皆様から何かありましたら、お願いいたします。

- 連絡事項なし -

(事務局)

以上を持ちまして、「令和4年度 焼津市防災会議」を終了いたします。

本日は、ありがとうございました。